

光南台中学校区図書館だより

平成 29 年 5 月

4月23日～5月12日は、「こどもの読書週間」です

お家の方へ

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで、この時期、全国各地で、子どもと本を結ぶイベントが行われています。光南台中学校区でも、例年、「家族読書」の取り組みを行っています。「家族読書」には、なごやかなひとときをつくってくれるとともに、家族の結びつきを深め、子どもたちの心を豊かにし、また安定させる効果があります。

お忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、この機会に、家族で本について話をしたり、一緒に本を読んだりする時間をつくってみませんか。

1冊の本を1ページずつ順番に読み進めていったり、お家の人を読んで聞かせてあげたり、聞かせてもらったり、様々な形が考えられます。

「家族読書」を行うことで、一人で行う読書とはまた違った楽しみや良さを感じていただければと思っております。

子ども読書の日ってなに？

2001年12月の臨時国会で「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行されました。そして、4月23日を「子ども読書の日」とすることが決まりました。もともとこの日は、スペインの本を贈り合う記念日「サン・ジョルディの日」で、ユネスコが「世界本の日」に制定しています。4月23日から3週間を「こどもの読書週間」とし、学校や図書館、公民館、書店などで楽しい行事が行われています。

こうなんだいちょうがっこうく
光南台中学校区

か ぞく どく しよ
家 族 読 書

き かん

がつよう か げつ がつ にち にち
5月8日（月）～5月14日（日）

やり方

おうちで都合の良い日、時間を決めて行います。決めた時間には、テレビなどは消しましょう。マンガ、雑誌、教科書以外の本をおすすめします。

- 家族でいっしょに読書する時間をもつ
- 家族に読んであげる、読んでもらう
- 一人で読む
- 読んだ本について家族ではなしをする など